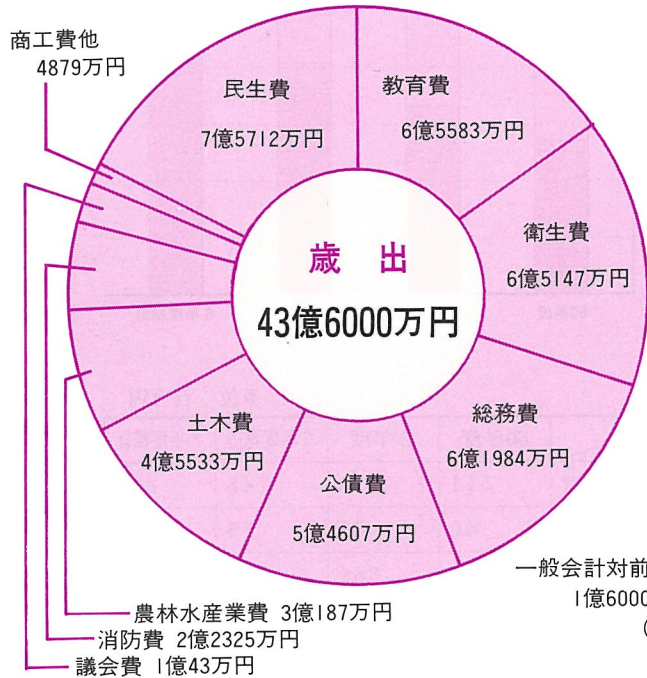


活力ある文化環境

一般会計 43億



図書館などの文化施設やスポーツ施設が
充実した自然の豊かなまちづくり



一般会計対前年度比
1億6000万円減
(3.5%)

5万円は、みなさんの生命や財産を守る消防・防災にあてる予算です。大規模災害対策として、生活用水確保のための集水複合井戸の設置や災害用備蓄品を購入します。より身近で日常的な安全対策として、交通安全標識・反射鏡や防犯灯の設置事業があります。今年度は事業枠を拡大して実施します。交通安全対策と防犯対策費は総務費から支出されます。

活力に満ちた

まちづくり—活

産業の振興

農林水産業費では、産業の振興を図り活気あふれるまちづくりのための事業を実施します。農業従事者の育成・経営能力の向上を目的に経営知識普及事業を新たに実施するほか、農道整備や湛水防除事業等の農業基盤整備を継続して実施します。特に今年度は、地域に密着した事業の推進に重点を置いたことから、集落からの要望に基づいて実施する町単独の土地改良事業の予算を大幅に増額しました。

自然を活かした

まちづくり—美

自然環境の保全と活用

白砂青松の九十九里浜、サケの回帰する栗山川、のどかに広がる田園風景と自然が残る丘陵地。潤いと安らぎのある生活を楽しむためには、この優れた景観と自然環境を保全する必要があります。宅地開発等により少しずつ都市化の進む当町ですが、適正な土地利用を進め、自然と調和するまちづくりを行うため、平

成13年度を目標に都市計画を策定します。今年度は基礎調査を行うため402万円を予算計上しました。

豊かな人間性を育む

まちづくり—育

学校教育の充実

教育費6億5583万円のうち3億3290万円が給食を含めた学校教育にかかる予算です。情報・国際化等の社会の変化に対応できる人材育成が求められるなか、中学校ではパソコンを導入してのコンピュータ教育や外国人教師による語学指導、海外研修事業を推進します。また、中学校校舎は建設してから永年を経過したことから、建物の強度を審査する耐力度調査を専門業者に委託して実施します。

生涯学習のまちづくり

学校教育のほか、社会教育、図書館、海洋センターにかかる経費も教育費から支出されます。青少年海外派遣事業、女性の海外視察研修や各種学級講座等、生涯学習の場を提供します。また、図書館では、今年度も2000万円の予算で図書を購入しますので、海洋



センターの利用とも合わせて、余暇を有効活用し、豊かな人間性を育ててくださいます。

地域基盤の整備された

まちづくり—交

生活道路網の整備

地域活性化のためには、道路の整備は大変重要です。町では、町道の整備を主要事業として、積極的に推進しています。土木費4億533万円のほとんどが町道整備にあてられます。

住民とともにすすめる

まちづくり—創

対話行政の推進

「住みよい」と感じる町づくりには、地域住民の声がそこに生かされなければなりません。町執行部と膝を交えての地区別行政懇談会の開催等により、住民の参加による町づくりを推進します。今年度で9回目を数える町民空の旅も町長と語るよい機会ではないでしょうか。